

Nice to meet you!

ナイス中ミ〜中

市内の中学生がPR



南千里中学校

南中スローガン We make 南中 & I make 南中
凡事徹底A(挨拶) B(Before 5 minutes) C(Clean)

時代とともにアップデート! 自分たちの手で愛される南中に

全校生徒は380人。登校すると10分間の朝読書から1日が始まります。生徒は、いろんな教科の授業で、自分の意見を発信したり、議論したり、プレゼンテーションを行ったり。みんなが安心して自分の考えを伝え合える環境です。時にはそれを英語で行うことも。生徒一人ひとりが主体的に取り組んでいます。

また生徒会では、「今までのあたりまえ」の見直しとして、各種委員会の男女枠の撤廃を提案し、全校生徒による投票を経て、賛成多数で校則改正が可決されました。これからも南中の伝統を守っていきながら、時代とともにアップデートして、生徒からも地域からも愛される南中を、生徒たちで作っていきます。



令和6年度後期 生徒会執行部メンバー



南千里中学校 ホームページ

授業の様子を クローズアップ!

デジタル社会を 生き抜くための 学びが進んでいます

令和3年度から、1人1台の学習用端末(デジタル端末)を手に学び始めた吹田の子供たち。学校や家庭でデジタルツールの活用が日常化し子供たちの世界が広がる一方、困りごとや思わぬトラブルに見舞われることもあります。市では、子供たちがデジタルツールと上手に付き合える「善き使い手」になれるよう、デジタル・シティズンシップ教育に注力。

昨年、市内の小学5年生を対象に行った授業を基に紹介します。



あす 未来に向かって

吹田の 教育のいま

No.14

問教育総務室(朝日町) 6155・8063
FAX 6155・8077



みんなとTeamsで作業をするときに大切なことを授業で学びました!

Teamsを使ってみんなで作業するシーンを想定し、安全に扱ったり、リスクや課題を解決したりするために必要なことを学びました。

1 そもそもクラウドの仕組みって?

便利なのはなんでだろう?



このクラスでは、ふだんから係活動などにもTeamsを利用して共同編集に取り組んでいます。クラウド上にあるからこそ、データを共同で編集できることを学びます。

3 使うときの心構えを学ぼう



問題や困りごとを解決する3ステップ

動画での事例を見て、困りごとを解決するときに大切な考え方を学びます。

困ったときも焦りは禁物!適切に対処するための心構えを学んだよ

2 使っていて困ったことはある?



自分たちが今、困っていることを出し合い、クラスの課題を把握します。

見られたらダメなデータを見られてしまったり、データを変えられてしまったり...

4 実際の機能も学びながら対策を考えよう



事例での学びをもとに、自分たちのトラブルについて解決策を考えます。

必要によって、特定の人しか編集したり見たりできないように、制限をかきつけておくといいんだね!

ファイル共有やチャット、ビデオ通話などの機能を備えたクラウド※サービス「Microsoft Teams」。ビジネスなどで日常的に活用されていますが、市内の小中学校の中でも、授業の宿題、係活動などで活用しています。

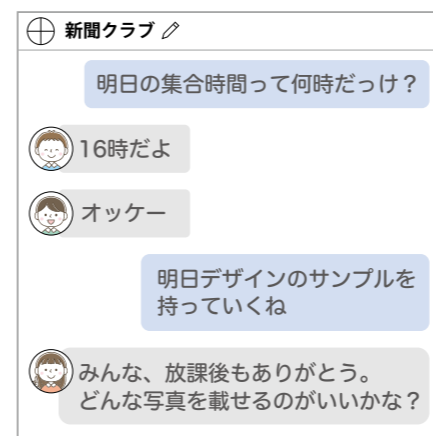
※インターネット上にある仮想のコンピュータのこと、ユーザーにコンピュータのさまざまなサービスをネットワークを通じて提供することをいう

Teamsを 活用した学び

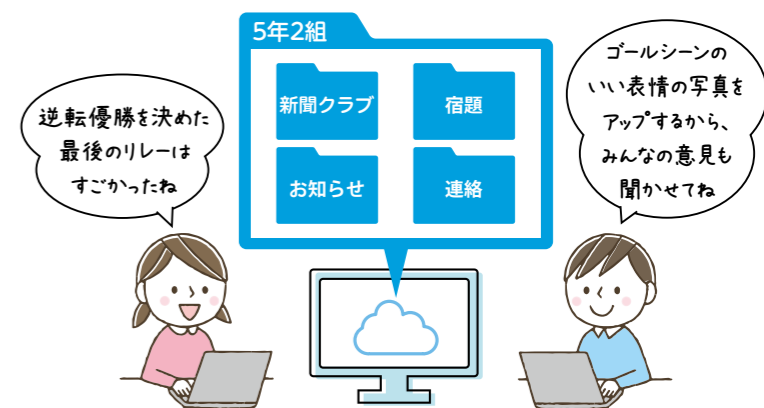
係活動でのTeams活用シーン(一例)

運動会の様子を学級新聞にまとめる新聞クラブの活動を例に紹介します。

グループチャットを連絡ツールに



フォルダに写真や原稿を保存し
みんなで共有したり編集したり



自宅でも作業ができたり、ほかのメンバーの作業の状況が分かったり、便利なTeams。一方で、保存するフォルダを間違えると、外部に情報が漏れてしまうなどのリスクもあり、上手に使いこなすための教育も必要です。

参考: 経済産業省「STEAMライブラリー」